

## 県西（兵庫県立西宮高校）同窓生を 表敬訪問

12月5日（金）志津川高校の校長・引率教員2人と生徒会新役員3人の計6人が、兵庫県西宮市に事務局を置く「東日本大震災復興を支援する会」（兵庫県立西宮高校S42年卒業生有志）を表敬訪問しました。支援する会の会員の皆さんからは、東日本大震災発生後から毎年当校に多大なご支援をいただきました。今年も多額の義援金をいただき誠に有難うございました。

いつの日か訪問をしてお礼を申し述べたいと考えていましたが、関西への修学旅行の際に訪問することになり、今回実現しました。

当日は、代表の小林清美さんの会社内にある事務局を訪ねましたが、多くの会員の皆さんから温かい歓迎を受けて大変感激しました。

また、西宮高校の訪問ではお忙しい中、高見忠之校長先生にお会いすることができ、これまでのご支援のお礼を申し上げることができました。西宮高校は名門校に相応しく、すべてにおいて風格を感じさせる学校でした。支援する会の会員の皆さん、そして校長先生、教頭先生大変有難うございました。会員の皆さんには駅と学校の間を自家用車やタクシーで送迎していただくなどのお心遣いをいただき恐縮しております。心からお礼申し上げます。

遠く離れた地で、私たちのことを心配してくれている人たちがいること、その人たちの熱い思いに触れたことに一同感動しながら帰路に就きました。

なお、いただいた義援金はiPadの購入資金に役立たせていただきました。



代表の小林さんへこけしの贈呈



会員の皆さんと記念撮影（事務局前）



iPadを手にとる志津川高生徒会役員



県立西宮高校校門前で記念撮影



校舎正面を飾るスケールの大きな  
生け垣（県立西宮高）



風格を感じさせる講堂（県立西宮高）